



しんごうの園だより

社会福祉法人 神郷の園
〒719-3611
岡山県新見市神郷下神代 1957 番地
Tel (0867) 92-6311 Fax (0867) 92-6008
E-mail : shingonosono1985@ybb.ne.jp

納涼祭中止

施設長 上山 晋

8月下旬に男子寮でコロナ感染者が発生しました。一旦は収まりかけたものの9月に入り続々と感染者が出て、男子の利用者さんと職員の間でクラスターとなりました。

その影響で8月から9月へ延期していた納涼祭が中止となりました。今回の納涼祭は、新見公立大学の学生さんも参加される予定で、利用者の皆さんも楽しみにしておられましたので本当に残念です。

感染された皆さんは比較的軽症で重症化することなく2、3日で回復されましたので安堵しております。ご家族の皆さんには大変ご心配をおかけして申し訳ありません。

職員は感染する危険性がある中でも、一生懸命に支援に当たってくれましたので、業務が途切れることなく、何とか乗り越えることができました。職員には感謝です。

今月予定している家族旅行が何とか予定通り実施できるよう、一生懸命に支援業務に努めています。



福祉にこにこ市

生活支援員 林 晴美

9月24日(水)～26日(金)までの3日間、新見市役所玄関横にて開催された「福祉にこにこ市」(新見市自立支援協議会主催)に出店し、農産物と和紙製品の販売を男子利用者2名の方と一緒に行ってきました。神郷の園は24日のみの販売でしたが期間中市内の各福祉事業所が準備した野菜や工芸品等が販売され、多くのお客さんが訪れて買い物をされました。



当日は新見公立大学の看護学科の学生にお手伝いいただき、利用者の方も商品の袋詰めや代金の受取りを積極的に行い、終了近くになると疲れた様子が見受けられました。持参した野菜は完売となり、好評のうち販売を終えることができました。



新見公立大学施設実習

支援主査 稲田 知恵

9月19日(金)新見公立大学健康科学部地域福祉学科から福祉サービスマ実習として1年生が7名実習に來られました。午前中は各活動場所にて利用者さんと一緒に過ごされ、午後はサークル活動でカラオケ、図工に参加しました。学生さんは体験実習を通じて、利用者の方々が生き生きと活動をされていたり、皆さん明るく笑顔で迎えて下さりとても安心したという意見が多く聞かれました。また障害を持った方と接するのは初めての方が多く、思っていた印象が変わったという声もありました。私は実習担当として7名の学生さんにとっても頼もしく思え、大げせんが、利用者さんを理解者が増え、その橋渡しをしていけると感じました。



敬老会食

9月17日(水) 敬老利用者さん10人(対象70歳以上)をお祝いするため、敬老会食を召し上がっていただきました。赤飯・天ぷら盛り合わせ・野菜の炊き合わせ・紅白デザートが並び、色鮮やかなメニューでした。その後、家族会からの記念品を授け、記念撮影もしました。これからも健康に過ごしていただきたく思います。



さつまいも収穫

9月中旬、さつまいもを収穫しました。今年は昨年まで栽培していた鳴門金時から麦芽糖の割合が高く、濃厚でありながら後味がすっきりとした甘みがある特徴の紅はるかとねつと濃厚な黄色が特徴的な安納芋の2種類に変更にしました。福神にこの市や祭郷ふるさと祭りなどの販売ポイントで販売しています。



手作りおやつ

9月22日(月) 給食業務委託先の日清医療食品が3時のおやつに秋のお彼岸なので、手作りでおはぎを作ってくださいました。利用者の中には、皆さんの好きな餡子が好きという方がたくさんいらっしゃいます。秋の彼岸には、おはぎを食べる理由が、小豆の赤色が邪気を払うことができるといわれています。季節の変わり目なので、邪気払いの気持ちで、おはぎを食べてほしいと思います。



乳がん・子宮がん検診

9月16日(火)・22日(月)と2日間に分けて、渡辺病院婦人科にて希望された16名の利用者さんの乳がん、子宮がん検診を行いました。今回の検診の結果が、家族の次第にお送りさせていただきます。検診結果を要精密検査になられた方、再検査を随時ご連絡をお願いします。よろしくお願いいたします。

看護職員 木下 裕子



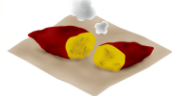
今月の予定

- 2日(木) 家族旅行 1グループ
- 9日(木) 家族旅行 2グループ
- 13日(月) 國司神社秋祭り
- 14日(火) 避難訓練
- 15日(水) 誕生会

三宅 章義さん 榎 孝司さん

- 16日(木) お出掛け支援(男子)
- 19日(日) 神郷ふるさと祭り
- 29日(水) お出掛け支援(女子)

※今月は家族旅行のため家族会の日はありません。
※面会及び帰省は随時行っています。



10月
お知らせ



社会福祉優良従事者表彰

9月16日(火) 山陽新聞社会事業団が岡山県内の福祉現場で長年にわたって活躍している施設職員9人を社会福祉優良従事者として表彰し、その内の1人に当事業所から支援主査の坂本瑞恵さんが選ばれました。この表彰は福祉関係の職場で10年以上勤め、他の模範となる人が対象で、県社会福祉協議会の後援で昭和50年から毎年実施しています。今後も活されることを期待しています。

